

「未知の自分に出会う」～挑戦・粘り強さ・他者との関わりの追求～



五稜

〈五稜の精神〉

勉学・誠実・努力

創造・健康

岩見沢市立上幌向中学校 学校だより 第9号 令和5年11月28日発行

自分の学校に誇りをもつ～上中プライド～ 校長 高田 恭介

枯葉の舞い散る時期も過ぎ、いよいよ雪が舞い散る季節を迎えました。学校では後期に入り、生徒会執行部も一新され、新たな体制で生徒会執行部の活動が始まりました。

先月24日（火）には生徒会執行部6名の役員と私で、上中をよりよい学校にするための話し合いの場を設けました。始めに、役員一人一人から立会演説会で全校生徒に話した公約について語ってもらいました。次に、この学校をよりよくするために生徒会執行部としてどんなことを考えているのかを話してもらいました。すると、「自分から進んで挨拶できる学校にしたい」「生徒同士のコミュニケーションをもっと多くしたい」「自分と他人のよさに気づくことができる活動を増やしたい」「行事を見直したい」などの意見が挙げられました。そこで、生徒会として今後どんなことに取り組みたいのかを尋ねたところ、「執行部自らがお手本としてしっかり挨拶をしたい」「全校朝の会や全校帰りの会を定期的に行いたい」「五稜祭のプログラムを変更したい」「制服を変えたい」などの意見が出されました。



今回の面談では、生徒会役員一人一人から各々の思いを詳しく聞くことができ、大変うれしく思うと同時に頼もしさも感じました。私からは、「私は先生方の代表であり、君たちは生徒の代表です。この学校をよりよくするために共に力を合わせていきましょう。学校は、実際に生活している君たちが自分たちの手でいろいろ変えていくべきなのです。これからも生徒会として取り組みたいことを遠慮なく私に提案してください。みなさんの意見に納得したときは、その意見を先生方にも伝え、実現させられるよう先生方全員で努力します。ですから、みなさんも私を説得できるくらい全員で力を合わせて真剣に考え抜いてきてください。」と話をしました。

今月15日（水）と22日（水）は、この面談で出された「全校朝の会と全校帰りの会」を早速実施することができました。生徒会執行部が司会となり、朝の会では異学年で構成された4人グループで自己紹介や他己紹介を行い、交流を深めました。また、帰りの会では、各学年からその日のMV P 3名が発表されました。（詳細は、本校ブログをご覧ください）

このように、自分たちで考えたアイデアを実現させることは、大きな達成感や充実感につながります。そして、この取組を繰り返すことで、上中がさらによりよい学校に変わることを実感できると信じています。勉強や行事などで仲間とともに助け合い、励まし合いながら学校生活を送ることで、自分の誇りが育まれ、それが自分の学校への誇りをもつことにつながればと思っています。さらには、この地域に誇りをもてる人に育っていくことを願っています。

ゼロから創造する思考～2年キャリア教育講演会



10月20日（金）に2年生のキャリア教育講演会を行いました。今回の講師は、株式会社ファイターズスポーツ&エンターテインメントの尾暮沙織（おぐれ・さおり）さんで、「きつねダンス」を考案し、一大ブームを巻き起こした立役者です。尾暮さんからは、ファイターズという組織は「チーム運営」と「興行運営」の二本柱であることと、「きつねダンス」が誕生した経緯についてお話いただき、ゼロから物事を創造する思考について教えていただきました。最後に、元ファイターズガールの職員の方から「きつねダンス」を教わり、全員で楽しく踊りました。

夢の実現に向けて～1年キャリア教育講演会



11月10日（金）に1年生のキャリア教育講演会を行いました。今回の講師は、三笠市でワイナリーを経営している山崎太地（やまざき・たいち）さんです。山崎さんは2001年からご家族でワイナリーを営んでいます。今回の講演では、夢の実現や働くことの意義についてお話をしていただきました。大学を卒業後にドイツでの生活を経験し、その後に家業を継ぐことになった山崎さんですが、ワイン造りにかける思いや自身が育った空知に誇りを持ち、この空知をさらに発展させるために日々努力されていることがよく伝わってきました。また、現在は大学でさらに学びを深め、新たな夢の実現に向けて努力されているそうです。1年生は今回の講演を通じて、ふるさとに愛着をもつことや、夢の実現に向けて失敗しても何度もチャレンジすることの大切さを学ぶことができました。

上中生が大活躍～各種コンクールに続々入選

●「小さな親切」作文コンクール

《 佳作 》 鈴木創太さん (3A)

●第34回伊藤園お～いお茶新俳句大賞

《 佳作特別賞 》 宮本柚依さん (3A)

●第1回いわみざわ絵画大賞

《 子ども部門奨励賞 》 篠原莉子さん (2A)

●岩見沢市青少年読書感想文コンクール

《 銀賞 》 山岡莓果さん (2A)

《 佳作 》 長内小春さん (1A)



インフルエンザ・新型コロナウイルスの感染拡大防止について

インフルエンザにかかった時は…

発症日の翌日から **5日間経過** し かつ **解熱後48時間経過** → 登校可能です。

*発症日を含め、最長でも6日間の出席停止になります。

インフルエンザ!

登校再開はいつになる?

原則 発症後、5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで出席停止です。

発熱中 解熱 登校可能

発熱期間	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
2日間	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中
3日間	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中
4日間	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中
5日間	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中	発熱中

※1 発症日翌日を1日目と数えます。
 ※2 発症から5日を経過しても、解熱してから2日を経過しなければ登校はできません。
 ※3 表中の「発熱期間」の最後の日に解熱したとします。

新型コロナウイルス感染症にかかった時は…

(2023年5月8日以降)

発症日の翌日から **5日間経過** し かつ **症状軽快後24時間経過** → 登校可能です。

※ 「症状軽快」とは…解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善にある状態をいいます。

症状がある場合①	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	*発症日を含め、最長でも6日間の出席停止になります。		
症状がある場合②	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
症状がない場合	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	

発熱中 症状軽快 登校可能

北海道は11月24日、インフルエンザの感染者が「警報レベル」に達したと発表しました。道内の11月19日までの1週間、1定点医療機関あたりの感染者数は約39となり、警報レベルの30を今シーズン初めて超えました。岩見沢市保健所管内でも約44と高い水準となっています。

インフルエンザ及び新型コロナウイルスの感染予防と感染拡大防止のために、次のことにつきましてご協力をお願いいたします。

- ①手洗い・手指消毒・うがい・マスクの着用など、感染予防対策をお願いします。
- ②かぜの症状がある場合は登校を控えてください。
- ③体調が悪い場合は受診をおすすめします。
- ④発症して学校を休む場合は欠席ではなく出席停止となります。ご自宅でゆっくり休養してください。

12月の行事予定

1	金	三者面談④
2	土	バドミントン部南空知新人戦
3	日	
4	月	学習アンケート③
5	火	BC組校外学習／口座振替日／第2回上幌向地区児童生徒健全育成連絡協議会
6	水	
7	木	
8	金	3年席書大会／3年マイライフプランニング講演会
9	土	
10	日	
11	月	職員会議
12	火	
13	水	参観日・懇談会
14	木	
15	金	新入生1日体験入学・入学説明会
16	土	
17	日	
18	月	委員会・P委員会／第3回学校運営協議会
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	大掃除／全校集会
23	土	冬季休業開始(～1/15)
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	学校閉庁日
30	土	学校閉庁日
31	日	学校閉庁日